

2026年9月  
開院予定

# 新病院棟の 「外来」をのぞき見！



兵庫医科大学病院では、開学50周年事業の一環として、2026年9月に新病院棟が誕生する予定です。

『ここいらのふ』では、開院に向けて、毎号気になるスポットを新病院準備室長が紹介していきます。

第3回目の今回は「外来」をのぞき見！



外来って、白を基調としたスペースにイスが並んでいるだけで、あまり特徴はないような気がするわ。  
新病院棟ではどんな感じになるのかしら？

特設サイトにて  
最新情報配信中



Before



After



新病院棟の外来では、内科は青、外科は緑をアクセントカラーとして取り入れています。本院の近くにある自然をモチーフに、青は武庫川、緑は六甲山系をイメージして、心地よく落ち着きのある空間をつくり出しています。また、外来エリア全体の床に青色の曲線をあしらっていますが、これは本院のすぐそばの武庫川の流れを表現しています。



新病院準備室長  
阪上 雅史



武庫川をイメージした緩やかな波線と色合いがすてきね。  
大学病院って広くてどこに何があるかわかりづらいから  
エリアごとに特徴や色があると助かるわ。



そうですね。新病院棟は、外来だけでなく、病棟でも東西で一部の壁の色を変えるなど、アートを取り入れた空間づくりにも力を入れています。小児科の外来には、ホスピタルアートの一環で、子どもたちが少しでも安心して受診できるよう、オリジナルキャラクターの愉快な仲間たちが描かれる予定です。